

CCH（幸せの子どもの家）

プロジェクト背景

CCH（The Center for Children's Happiness「幸せの子どもの家」）は、ゴミ山で生活していた孤児を支援するため、JHPが2002年に創立した児童養護施設です。



当初は、ゴミ山で生活していた孤児等を調査面接し、就学意欲のある16名の支援からスタートしました。

現在は、貧困による親の虐待や育児放棄、感染症の恐れのある地域や家庭から保護した子ども達なども含め、数多くが**共同生活**を通じ、**勉学**に励み、**縫製・美容等の職業訓練**などに努めています。



なお、CCHは、現在独自でNGOの資格を取得しています。

CCHアートプロジェクト

2015年末からは、CCHの子どもたちを中心に、「**芸術表現活動を通じて、健全かつ想像力豊かな人格の育成**」を目標とした「**コミュニティ・アート・プロジェクト**」（=自身が思ったこと・感じたことを表現していこうという、感性を引き出す活動）を展開しています。

今後、本事業の継続・発展のため、ご支援・ご協力をお願いします。

